

「多摩市立落合中学校教育連携支援事業部」の 学校支援の取組について

取組の特徴

多摩市では平成23年7月から教育連携支援事業を開始し、落合中学校に教育連携支援事業部が設置されました。これと同時に、自主的な学習を通じて学習意欲を高めるとともに基礎的な学力をしっかりと身につけることを目的として、土曜日サポートスクール「DOKKOIスクール」を開始しました。「土・来い」「どっこい」を掛けたニックネームは地域でも親しまれ、学習支援ボランティアの輪が広がっています。

■ 主な活動内容(平成23年度からの取組)

DOKKOIスクール(土曜日サポートスクール)

(平成24年度からの取組)

水曜学習教室 部活動指導補助 学習指導補助

校内花壇整備 堆肥作り支援 図書整備 芝生管理

■ 地域の機関・団体との連携・協力

自治会・青少年問題協議会・学校運営連絡協議会・近隣の小学校・PTA・社会奉仕団体・大学と常に情報を共有しながら、地域の協力を得ています。また、多摩市教育委員会が配置した市内全域をフォローする地域教育力支援コーディネーターとも連携しながら取組を進めています。

■ 地域ボランティアやコーディネーターの活動状況

「DOKKOIスクール」の学習支援ボランティアは、大学生から元教員、外資系企業出身者など、幅広い年齢、職種で構成されています。

教育連携コーディネーターは、学校からの情報収集、ボランティアとの調整、地域へのPRなどを、地域やPTAと連携しながら進めています。また、近隣の小学校との連携を進める中で、小学校の教育活動への支援も始まっています。

■ 組織・運営について

学校運営連絡協議会 青少年育成問題協議会 PTA等の協力団体との情報交換

学習支援ボランティアとのミーティング

■ 取組の効果と今後の展望について

「DOKKOIスクール」では、家庭や教職員とは違った関係性の中で、勉強のアドバイスだけでなく、世間話や人生論まで、様々な内容のコミュニケーションが、生徒の学習意欲の向上につながっています。また、生徒の何気ない「ありがとう」の一言から、ボランティアの活動意欲も更に高まっています。

水曜学習教室では、「DOKKOIスクール」のボランティアによる英会話教室も開催されるようになるなど活動の幅も広がりつつあります。

今後は、学習支援ボランティアの皆さんが歩んできた人生を、車座になって語り合う身近なキャリア教育を計画しています。

